

令和 2年5月29日

# き ず な

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

ま げん き みどり さと おお くさ の  
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

## ☆☆☆子どもたちが学校に戻ってきた！！☆☆☆

4月21日からコロナウィルス感染拡大防止のために休校していた大草野小学校に、5月14日、子ども達が登校してきました。カメラを向けると、子どもらしく照れくさそうにしている様子が、とても可愛く懐かしく感じました。我慢が出来ないわがままな大人たちの行動によって、また再発生し、休校にな



らないことを祈るばかりです。色々なスポーツ大会などが中止になったりしています。大会に出られない子どもたちはとても残念な思いでしょう。今の学年は、一生に一度しか経験できない、かけがえのない、とても大切なものです。大人の責任において、子どもたちをしっかりと守っていききたいですね。



## △△△大草野防災広場をどんどん活用して下さい！！△△△

各区や班単位、そして三夜待ちなど、皆さんのアイデアで色々なことに活用できないか、ご検討下さい。団体の行事で占用したい場合は、事前に事務局に連絡し、予約をお願いします。普段、数人でグラウンドゴルフの練習などをする場合は、他に利用者がいなければ、女子トイレの掃除用具入れドアにある使用記録簿に書いていただければ、すぐ、利用できます。

### グラウンドゴルフ愛好者の方へ

防災広場の利用推進の一環として、グラウンドゴルフ愛好者の方が活用されるそうです。一緒に楽しみたい方は、大草野コミュニティにご連絡ください。玄関の郵便受けにお名前と連絡先を書いたメモを入れていただいても結構です。代表者の方へ取次ぎます。



## ☆☆蛍の里再生事業への取り組み☆☆



5月24日(日)、約20人の蛍の里再生実行委員会の皆さんが集まって、南上のホテルの人工池周辺の除草や猪に荒らされた池の補修などを行いました。昨年、イノシシに荒らされたことによって今年は、あの幻想的な光の舞は見ることはできませんでしたが、来年は、なによりも、子どもたちの喜ぶ顔や歓声が見聞きしたくて取り組んでいます。将来、子どもたちが、大草野を離れるにしても残るにしても、楽しくて懐かしい記憶にしてほしいと思います。誰もが、いつでも見られる状態で管理していければと思います。

### 《○▲○夏野菜をたくさん植えました ^ ^ v》

大草野小学校の1年生のお兄さんお姉さん達と、和光幼稚園の年長さんが野菜苗を植えました。

ナス、ピーマン、トマト、オクラなどたくさん植えました。残念ながら、ちょうど植える頃に雨が降り出してしまい、短時間の植え付け作業になってしまいました。この雨が、恵みの雨となって、野菜達を大きく育ててほしいと思います。そして、子どもたちの心身も強く優しく育ててほしいと思います。



### 嬉野市地域婦人会から新一年生へ手作りマスクが寄贈されました!

塩田地区の諸岡博子代表から、児童一人当たり2枚ずつの28枚と大人用マスク5枚が、香田楓さんへ手渡されました。諸岡代表は、「コロナの影響で学校がお休みで、皆さんになかなか会えませんでした。元気な顔が見られてとても嬉しいです。いっしょうけんめい作りましたので、使ってください。」と子どもたちにあいさつされました。

|| 編集後記 ||  
|| コロナ禍の中で行う  
コミュニティ事業は? ||

事務局に勤めるようになってからの、新型コロナウイルスの影響で、コミュニティ事業そのものを思うように進められない状況になっています。

そんな中で、地域コミュニティで担う事業の在り方も考え、選択していく必要があります。そう。人が密集するイベント事業主体ではなく、もっと生活の中で日常的に行える事業の選択へと舵を切って行かなくてはならないでしょう。

例えば、地域の危険個所の点検や除去、コロナ禍の中の避難所の在り方、交差点での注意喚起、カーブミラーやガードレールの清掃などで子ども達や高齢者の安心安全につながる。また、一人暮らし高齢者の買い物や生活支援は、ますます重要事項になっていきます。地域に必要な人に必要なだけの気の利いた支援を、お互いに助け合いながら行っていく、そんな社会への転換期にあるのだと思います。この大草野に必要な何かを行っていきましょう! 皆さんからのアイデアが必要です。ぜひ、色々なご意見をお寄せください!